



広 報

み な み
ふ ら の

5

JR根室線ラストラン
(東鹿越駅)

(3月31日)

2024 MAY No.818

- P 2~3 3月31日お別れセレモニー
- P 4 通学・通院交通費の一部を助成します
- P 5 元気いっぱい！新入生
- P 6 教職員・町新規採用職員を紹介
- P 7 協力隊活動記④、金山駐在所の新所長を紹介
- P 8 5月12日は「民生委員・児童委員の日です」
- P 9 緑豊かな森林の火災防止にご協力を、千里大学卒業式
- P 10~11 カメラレポート
- P 12~15 町議会定例会
(行政報告・教育行政報告)
- P 16 教育委員会通信
- P 17 南富高新聞、学校だより
- P 18 ほのお
- P 19 子育て支援センター「ぶっこ」だより
- P 20 南富良野町公式SNSの登録をお願いします
寄付・寄贈

ありがとう！根室本線(富良野～新得間)

3月31日お別れセレモニー

3月31日(日)、JR根室線富良野～新得間の運行最終日、町内各駅には、多くの方々が町内外から訪れ、廃線を惜しみました。



幾寅駅で最後の代行バスを見送る方々

運行最終日は、「ありがとう根室線」のメッセージと本町のシンボリックな存在である、かなやま湖を横断する鉄橋と列車が描かれた記念ヘッドマークを付け、朱色のキハ40型2両を含む最大4両編成で運行され、日曜日ということもあり、多くの鉄道ファンが各駅を見に訪れていました。

当日は、お別れイベントとして、幾寅駅では、幾寅婦人会の皆さんによるコーヒーの無料提供や千里大学生の皆さんによる「なつかしの鉄路」と題した町内各駅の歴史をまとめた紙芝居の披露が行われたほか、南富良野まちづくり観光協会による記念弁当や記念グッズの販売が行われ、絶えず多くの鉄道ファンや住民の皆さんが足を運んでいました。

また、幾寅駅前に展示されているキハ車両内では、鉄道写真愛好家の皆さんによる写真展も行われ、訪れた多くの方々がそれぞれ根室線の思い出に浸っている様子も見受けられ

ました。

東鹿越駅では、幾寅駅と同様に観光協会による記念弁当や記念グッズの販売が終日行われたほか、JR北海道主催による「お別れセレモニー」が開催され、高橋町長や町議会の皆さんをはじめ、鉄道に縁のある方々が出席されました。

JR北海道の島田修会長の挨拶に続き、多くの報道陣が集まるなか、来賓を代表して高橋町長が「災害時を振り返り、鉄道の早期復旧、存続と



お別れセレモニーで挨拶する高橋町長

頑張ってきた皆さんの声や顔が本当に思い出されます。しかし、どんなに過去を悔いても戻りません。今現在最善を尽くすしかありません。本日で鉄道は無くなりますが、美しい風景や自然は残ります。何度でもこの町を訪れて欲しいです。」と挨拶を述べました。その後、南富良野高等学校と南富良野中学校の吹奏楽部8人の生徒による映画「鉄道員」のテーマ曲が演奏されるなか、12時20分発富良野行き3両編成の列車を見送りました。

本町から富良野行きの最終



千里大学の生徒による紙芝居

便では、各地区自治会や町民の皆さんの協力を受け、町内にある5つの各駅において、これまでの感謝の意を込めた横断幕を掲げながら、黄色のペンライトで代行バスや列車の見送りを行いました。

東鹿越駅からの富良野行き

最終列車は、約400人の鉄道ファンを乗せ、町内外から集まった多くの方々に見送られながら、ホームや列車内からの「ありがとう根室線」「さよなら根室線」と別れを惜しむ声や汽笛とともに出発し、本町における鉄道の歴史に幕を閉じました。



『鉄道員』の舞台となった幾寅駅

南富良野町 鉄道の歴史

- 1900年 金山駅・鹿越駅が開業
- 1901年 落合駅が開業
- 1902年 幾寅駅が開業
- 1913年 下金山駅が開業
- 1946年 東鹿越駅が開業
- 1966年 鹿越駅が廃駅
- 1999年 幾寅駅を中心に映画「鉄道員」の撮影
- 2000年 映画「鉄道員」が日本アカデミー賞9部門で最優秀賞受賞
- 2016年 台風の被害を受け、東鹿越駅～新得駅間不通
- 2023年 根室本線 富良野駅～新得駅間を廃止・バス転換することに合意
- 2024年 根室本線 富良野駅～新得駅間 廃線

※南富良野町史・広報みなみふらの 出典



幾寅婦人会 後藤会長から花束の贈呈



木村大作氏による講演会

町では、JR根室線廃線1週間前の3月23日に映画「鉄道員」の撮影カメラマンの木村大作氏を招き、保健福祉センターみなるで講演会及び上映会を開催し、町内外から多くの方が来場しました。

「鉄道員」は、幾寅駅を幌舞駅とした舞台に、故高倉健さんが駅長を演じる映画で、平成11年に公開されました。撮影当時、幾寅婦人会の皆さんが炊き出しの手伝いや、町民の方々が映画のエキストラとして出演しました。

講演会で木村氏は、映画の舞台を探しているなか、幾寅駅に立ち寄った際、駅舎からホームに上がる風景が非常に印象に残り、情緒があると感じロケ地に推薦をしたと語っていました。また、根室線の一部廃線については「大変残念だが、懐かしんでいたら駄目だと思ふ。今後も頑張つて欲しい」と町にエールを贈りました。

講演会後の上映会では、参加者は「鉄道員」を観ながら幾寅駅や根室線を走る列車に思いを馳せていました。

町では幾寅駅を鉄道遺構や観光施設として、保存し活用していく予定です。

通学・通院交通費の一部を助成します

町では、ふらのバスを利用して通学・通院される方へ、交通費の一部を助成します。

(1) 通学交通費の助成について

◎助成対象者(下記のいずれにも該当する場合に限りです)

- ・町内に居住し住民基本台帳に記録されている方
- ・富良野市の高等学校に通学されている方

◎助成内容

- ・廃止前の「JR 1 ヶ月通学定期代」と「ふらのバス 1 ヶ月通学定期代」の差額

◎差額助成額

- ・落合地区の場合 助成月額 6,370円(道の駅～富良野・緑峰高校間)
 - ・幾寅地区の場合 助成月額 10,070円(幾寅駅前～富良野・緑峰高校間)
- ※道の駅バス停から利用する場合は、助成月額 9,470円となります。

◎助成対象者の方へは、既に申請書類を郵送しておりますので、届いていない、あるいは何か不明な点は下記へご連絡をお願いします。

(2) 通院交通費の助成について

◎助成対象者(下記のいずれにも該当する場合に限りです)

- ・町内に居住し住民基本台帳に記録されている方
- ・福祉移送サービス利用会員に登録されている方
- ・富良野市の医療機関に通院される方

※但し、身体障がい者手帳等を所持されている方は、バス料金が半額になりますので、助成対象外となります。

◎助成内容: 廃止前の「JR 運賃」と「ふらのバス利用料金」の差額

◎差額助成額

- ・1 回あたりの助成限度額 460円(幾寅駅前～西病院・協会病院前)
- ※道の駅バス停から利用する場合は、360円の助成となります。

◎申請に関する詳細につきましては、お伺いして個別に説明対応させていただきますので、お手数ですが下記へご連絡をお願いします。

また、65歳以上でふらのバスを利用し通院される方は、自宅からバス停(道の駅)までの送迎車両をご利用いただけますので、前日までに町社会福祉協議会へご連絡をお願いします。

連絡先: 企画課まちづくりプロジェクト推進室 電話 52-2115
南富良野町社会福祉協議会 電話 39-7711

元気いっぱい！新入生

楽しい学校生活がスタート

町内各小中学校と高等学校の入学式が4月8日に行われました。小学校2校に18名、中学校に14名、高等学校に20名の新入生が入学し、在校生や父母らが見守るなか、真新しい服に身を包み、新たな学校生活への期待に胸を膨らませていました。



南富良野西小学校（4名入学）



南富良野小学校（14名入学）



南富良野中学校（14名入学）



南富良野高等学校（20名入学）

よろしくお願ひします！

町内各学校に着任された教職員・町新規採用職員を紹介します



教諭
ながさか こうすけ
長坂 浩督



教諭
みずもと ゆうじ
水本 雄士



校長
にしだ ともよ
西田 朋代

◇南富良野西小学校

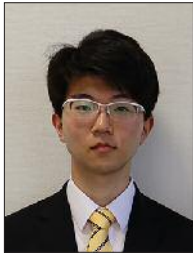


養護教諭
さいとう えり
齋藤 絵理



教頭
なかがわ あきら
中川 明

◇南富良野小学校



教諭
かなき たかし
金木 敬



教諭
さかもと けんすけ
酒元 健介



教頭
おいかわ よしかつ
及川 佳勝

◇南富良野高等学校



教諭
たにぐち しんご
谷口 慎吾



校長
かとう こういち
加藤 幸一

◇南富良野中学校



企画課商工観光係
なかむら かいと
中村 海翔



教育委員会生涯学習係
あべ ひろと
阿部 弘豊



産業課農業政策室農政係
みかみ よしき
三上 愛樹



建設課上下水道係
ただ かずひと
多田 和仁



建設課上下水道係
たかさわ ともあき
高沢 智亮

◇南富良野町役場



富良野消防署南富良野支署
さいとう ひさのり
佐藤 玖紀

◇富良野広域連合



総務課税務係
やまし まなと
山西 瞳翔



幾寅保育所
まつが まひろ
松賀 真優



地域おこし協力隊活動記④

本町では、6名の「地域おこし協力隊」が町の振興や発展のため活動しています。その活動内容や様子を町民の皆さんに紹介します。



まゆづら
松原 菜由実 隊員（観光振興担当）

町内の皆様、こんにちは。南富良野町地域おこし協力隊の松原菜由実です。

私は令和4年の9月より道の駅内及び情報プラザ内事務所にて、主に経理等事務全般や売店管理、観光案内の窓口で南富良野のご案内等を行なっています。

当初スタートしたばかりでの道の駅事務所には事務局長と私の2人のみ。

その後、同じ協力隊の千葉さんや売店スタッフの方々が加わってくださいましたが、初めての南富良野での環境にアタフタしながら、あっという間に今に至ってしまいました。

そんな中、一年を通して様々なイベントが行われましたが、私の中では昨年秋に行われた南富良野小学校の研修会にて、講師として参加させていただいた事が一番印象に残っています。短い時間では

たが、ワークショップでの皆さんの熱心な思考と意見交換に、町に対する熱い想いを感じて感激しました!! また機会がありましたら、是非皆さんと一緒にワークショップを通してお話ししてみたいと思っています。

グルメ関係の業務では昨年アンケートを取らせていただきました。アンケートに答えて下さった皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。アンケートの結果は後日、結果とその後の取り組みについてご報告させていただきます。

南富良野の広大な田畑には、私の知らないお野菜などがまだまだ沢山あると思います。この夏は一つでも多くのお野菜等に出会うべく、教えていただければ嬉しいです!!

美味しい食べ方や調理法などを含め、南富良野の美味しいものを町外の方にも知っていただけるようPRしたいと思っています。

金山駐在所の新所長を紹介します



- みづたにい
1. 名 前 水谷 恭平
 2. 出身地 千歳市
 3. 前任地 札幌市
 4. 趣 味 運動(スポーツ全般)、読書
 5. 今後の抱負

町民の皆さんが安心して安全に暮らせる地域づくりに貢献します。

5月12日は「民生委員・児童委員の日です」

民生委員・児童委員とは…

乳幼児から高齢者までの誰もが安心して暮らせるように、生活上の悩み事や心配事など地域の相談に広く応じています。また、地域の皆さんが、福祉の制度やサービスを必要なときに利用できるように、行政機関と協働して各種福祉関係の調査及び情報提供を行っています。

お気軽にご相談ください！

社会奉仕の精神のもと、町内には11人の委員が活動しています。

委員は、厚生労働大臣の委嘱を受け、相談についての秘密を守ることが法律で義務付けられていますので、安心してご相談ください。



中野 博司

- ① 落合
- ② 落合全域
- ③ 38-4840



山西 春美

- ① 幾寅
- ② 住吉・仲町
農家地区
- ③ 52-2382



副会長
後藤 健寿

- ① 幾寅
- ② 栄町・内藤
- ③ 090-7650-
6832



会長
山内 茂樹

- ① 幾寅
- ② 西町・岐阜
東鹿越地区
- ③ 52-2854

- 委員の
プロフィール
役職
氏名(敬称略)
- ①住所
- ②担当地区
- ③電話番号



山上 隆裕

- ① 金山
- ② 金山全域
- ③ 54-2354



種田 保子

- ① 下金山
- ② 下金山全域
- ③ 55-2235



大道 松枝

- ① 幾寅
- ② 朝日町・千木町
- ③ 52-2572



田口 ひろ子

- ① 幾寅
- ② 東町
- ③ 52-2834



主任児童委員
中島 洋子

- ① 幾寅
- ② 町内全域
- ③ 52-2360



主任児童委員
高橋 紀代美

- ① 幾寅
- ② 町内全域
- ③ 52-2127



久保田 佑美香

- ① 北落合
- ② 北落合全域
- ③ 56-7414

緑豊かな森林の火災防止にご協力を

本町の貴重な森林資源を林野火災から守るため、予防体制の整備と予防思想の啓発を図り、林野火災の根絶を期することを目的として、開催しています。林野火災予防対策協議会が、4月9日、関係者が集まり、町情報プラザで開催されました。協議会では、はじめに令和5年度中に無火災の町内全5地区の森林愛護組合に感謝状が贈呈された後、予防対策について審議が行われ、本年度は次の事項を重点として予防の推進を図ることになりました。

- ① 入林者に対する対策
 - ・ 警報（通報）発令時や乾燥が甚だしいときは、一般者の入林を禁止する。
- ② 非常警戒対策
 - ・ 湿度40%以下、風速7m以上、連続5日以上降雨のないときは、非常警戒として一般者の入林、火入れなどを禁止し、巡視の強化を図る。
- ③ 火入れなどの対策
 - ・ 共同火入れの指導。

- ・ 警報（通報）発令や気象状況急変の際は、一切の火入れなどを中止する。

④ 林内事業者対策

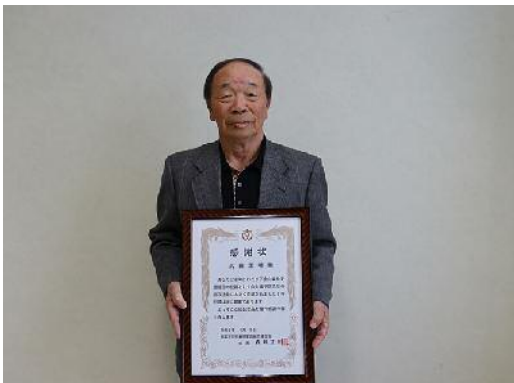
- ・ 林内事業者は、火気取扱責任者を定め、かつ事業区域内に巡視員を配置して警戒体制を図る。

⑤ 機械力導入に対する予防対策

- ・ 燃料又は引火性薬剤のある付近では、絶対に火気を使用しない。
- ・ 機械に燃料を補給するときは、必ずスイッチを切り安全な状態にして行うよう指導の徹底を図る。

また、協議会終了後には南富良野町森林愛護組合連合会総会が行われ、下金山森林愛護組合の武田正明さんが、20年間の永きにわたって森林保全に貢献したとして表彰されました。

林野火災が発生しやすい6月30日（日）までの期間が林野火災危険期間に設定されていますので、町民の皆さんも林野火災の防止にご協力をお願いいたします。



千里大学卒業式

3月21日、高齢者大学千里大学（学長 鈴木誠教育長）の卒業式が保健福祉センターみなくるで行われ、大学院課程を履修された第15期生2名が卒業されました。

鈴木学長から卒業証書が手渡され、式辞では「皆さんが持つ豊かな知識や経験を、地域活動等へ活かしていただきたい。」と学長からメッセージが贈られました。その後、卒業生を代表して大道忠雄さんからお礼のことばとして「千里大学に入学したおかげで、60代は楽しくなりました。70代は、人生がわかるようになりたいと願います。」と話され、卒業生は在校生や関係者の見守るなか、温かい拍手で見送られました。また、同式では専修科（第13期生2名）、本科（第16期生4名）をを終えた学生へ修了証書の授与も行われました。



このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

カメラレポート

CAMERA REPORT

子どもたちの成長を祝って（3月22日）

落合連合町内会では、落合地区の子どもが入学・進学や進級に対し地域でお祝い会を開催してきています。

落合多目的センターには、多くの地域の皆さんが参加して、手作りの赤飯やオードブルでお祝いし、子どもたちには、一人ひとりに入学・進学や進級のプレゼントが手渡されました。



笑顔溢れる子ども食堂（3月24日）

「南富良野子ども食堂ボランティア会」が、町社会福祉協議会とフードバンク富良野の協力のもと、幾寅老人憩の家で、「すまいる子ども食堂」を開催しました。

規格外の農産物などの食品ロスを防ぎ、子ども達や地域の方のふれあいの場として、子どもから大人までの方が参加されました。



新入学児童への贈り物（3月25日・4月3日）

新入学児童の交通安全を祈って、富良野ライオンズクラブ南富良野支部(下田憲 代表)から「交通安全帽」、幾寅婦人会（後藤治子 会長）から「交通安全マスコット」が町へ寄贈され、各小学校を通じて新入学児童に手渡されました。

また、町商工会女性部（岩井涼子 部長）からは、新入学児童に「ハンカチとティッシュのセット」が寄贈されました。



町施設利用に関する協定の締結

(3月28日)

町と陸上自衛隊上富良野駐屯地は、北海道内全ての部隊が町内でスキーや水難事故などの訓練を実施する際に町施設の利用に関する協定を締結いたしました。

この協定により、町施設を利用して、町と自衛隊の連携を強化するとともに、町民の災害時の安全対策の充実を図ります。



特定空家等の解体撤去に関する協定の締結

(3月29日)

町と南富良野建設業協会は、町内にある地域の安全性や景観を著しく損なう「特定空家等」への課題解消に向け、双方が協力する協定を締結しました。

この協定により、町と建設業協会が連携し、特定空家等の所有者による解体撤去を促進し、周辺地域の安全や景観の向上を図ります。



新入学児童等への交通安全指導

(4月9日～11日)

町交通安全協会（秋元忠会長）による春の交通安全運動の一環としての、新入学児童等への街頭指導が、学校登校前の朝7時45分から各小学校の通学路にある交差点に交通指導員等が立ち行われました。

街頭には、交通安全協会各支部役員、指導員のほか幾寅婦人会や小学校PTA、教職員の皆さんも参加され、横断歩道を渡る時の安全確認など丁寧に指導されました。



高校生から「緑の募金」へ寄附

(4月16日)

南富良野高等学校（永谷哲治 校長）のボランティア同好会は「緑の募金」に3,690円の寄附をしました。

ボランティア同好会は、4月10日から12日の3日間、各教室などで在校生に募金を呼びかけました。

同好会長の3年生 奈良琉丘さんは「森林整備やSDGsの貢献に役立ててください。」と話され、高橋町長に募金箱を手渡されました。



町議会定例会

行政報告・教育行政報告

令和6年3月7日から開催された町議会第1回定例会において、高橋町長より5件の行政報告と鈴木教育長が5件の教育行政報告を行った内容についてお伝えします。

町長の行政報告



防災安全推進室関連

■能登半島地震被災者支援について

本年1月1日に最大震

度7を観測しました「能登半島地震」におきまして被害を受けられた方々に、改めてお見舞いを申し上げます。発生から約2カ月経過した今もなお、道路の寸断や断水などに寒さが加わり多くの方が避難生活を余儀なくされている状況を報道等で見るところであります。本町では、平成28年に大きな豪雨災害を受け、その際、全国から救援物資等の支援を受け大変勇気づけられたところでもあります。この

ことから町としては、被災者の皆さまが寒さに困っているとの声をお聞きしましたので、防寒着60着を送ることを決め、地元モンベルを通じ1月10日に発送を行い、モンベルアウトドア義援隊に配付を依頼し、13日に石川県輪島市や珠洲市の避難所に届けられ、被災者から喜びの声をいただきました。

また、先般、北海道を通じて被災者へ提供可能な公営住宅等の戸数や救援物資の種類・数量調査があり、支援要請に可能な限り協力してまいります。

■冬季避難所実証訓練について

去る2月8日から9日にかけて、金山地区体育館避難所で冬季避難所実証訓練を実施いたしました。本訓練は冬季における暖房設備等が設置されてい



冬季避難所実証訓練

ない避難所を利用する際に課題点等の確認を行うとともに、町職員等による避難所体験を行いました。当日は一般住民2名を含む計14名が宿泊体験し、さらに、町議会議員、小中高等学校長、開発局、気象台等の関係機関や一般住民など34名の方々に避難所運営の状況などを見学していただきました。

避難所内は、8日朝には零下4度となりその後オイルヒーター4台の暖房機設置により20度程度まで

上昇し、寝床は段ボールベットや折り畳みベットをテント内に設置し感染症にも対応した宿泊環境の確保が可能であることが確認できました。一方でトイレについては臨時の仮設トイレの屋外設置を試みたところでありましたが、積雪寒冷期ゆえの課題が明らかとなるなど様々なデータを得ることができました。この検証結果については今後の避難所運営等に活用してまいります。また、今回炊き出し等においてご協力いただきました自衛隊上富良野駐屯地及び協力会女性部の皆さんに感謝を申し上げます。

企画課関連

■南ふらのスキー場及びワカサギ釣りについて

本町における冬季のアクティビティであるスキーとワカサギ釣りについて申し上げます。

南ふらのスキー場については、積雪不足のため昨年12月28日より日中限定でオープンし、1月3日から通常営業を開始したところであり、今シーズンは十勝管内のスキー場が休業したことな



かなやま湖畔ワカサギ釣り場

どに伴い利用者が増えているほか、町内ホテルを利用する宿泊客、大学スキー部の合宿、外国人利用者など、前年1月末現在のリフト乗車人数と比較すると延べ1万8千人増となり、直近10年間では最高となる4万9千人の利用者が訪れ賑わいを見せております。

また、ワカサギ釣りについては、令和3年度より孵化機を導入し稚魚を放流するなど資源増殖に取り組んでおり、釣果が好調で昨年を上回る入込となっており、週末には1日300人を超える釣り客が訪れております。

■町営バス試験運行の実施について

本年4月1日からJR根室線の代替となる地域公共交通として森林公園・トナム間、金山・富良野間の2路線を新設し運行す



町営バス

る町営バスについては、去る2月2日に北海道運輸局旭川支局長より道路運送法の規定に基づく登録が行われ、3月1日より試験運行を開始しております。町民の皆様の新しい移動手段として地域に根差した持続可能な公共交通となるよう利用促進に向けて取り組んでまいります。

産業課関連

■農業セミナーの実施について

去る1月26日に、農業者・猟友会の会員・林業事業者・関係機関・町民の方々69名に参加いただき鳥獣被害対策をテーマに「農業セミナー」を保健福祉センターみなくろで開催しました。

昨年、ヒグマの目撃情報が相次ぎ、8月にはかなやま湖畔、11月には幾寅市街地に出没したこと町民の関心も高く、農地を守るための熊対策に視点を置き実施しました。

第1部の講演では、「もりねつと北海道」山本牧代表より「里に近づくヒグマ・背景と対策」と題して、ヒグマの生態や農作物を守るための有効な手段等の講話をいただき、専門家の意見として事故防止を図るためには、熊を知ることが大事であることを強

調していただきました。第2部の講演では、「電気牧柵の管理と鳥獣対策について」と題して、「サージミヤワキ株式会社」寺山凛氏より鳥獣から農業被害を守るための移動式電気牧柵「スマートフェンス」設置に役立つ物品の紹介や管理方法について講話をいただき、農業者から活発な質疑等がありました。



農業セミナー

教育長の 教育行政報告



■令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

本調査は、小学校5年生及び中学校2年生の全生徒を対象として実施されており、調査内容として、小学生では、握力や上体起こし、50m走やソフトボール投げなどの8種目で、中学生はソフトボール投げに代わってハンドボール投げとする8種目となっています。

この調査は、体力測定のほか、運動意欲や運動に費やす時間などの運動習慣などもアンケート調査が行われており、調査結果を踏まえ、児童生徒の実態に応じた子どもたちの体力維持向上について取り組んでまいります。

本町の結果といたしましては、小学校男子は8種

目中6種目で全国値を、4種目で全道値を上回り、小学校女子については8種目すべてにおいて全国値、全道値を上回り、合計値では男子・女子それぞれ全国値・全道値を上回る結果となりました。

中学生については、男子は4種目で全国値、全道値を上回り、女子は4種目で全国値を、7種目で全道値を上回る結果となり、合計値では、男子は全国値、全道値を若干下回り、女子は全国値、全道値を上回る結果となりました。

この調査は、体力測定のほか、運動意欲や運動に費やす時間などの運動習慣などもアンケート調査が行われており、調査結果を踏まえ、児童生徒の実態に応じた子どもたちの体力維持向上について取り組んでまいります。

■南富良野中学校部活動について



全道中体連スキー大会で入賞

スキー部の2年生男子が、1月11日から小樽市で開催されました全道中体連スキー大会アルペン競技大回転において6位に入賞され、2月6日から長野県野沢温泉村にて開催

された全国大会への出場を果たしました。入賞とはなりませんでしたが、これからの活躍が期待されます。

■中学校及び高等学校の各種検定状況について

学習意欲の向上並びに家庭学習の定着を図るため、中学生を対象として支援しております。漢字・数学・英語の検定状況について報告いたします。

漢字能力検定では計7名、数学技能検定では計8名、英語技能検定では計16名の生徒が各級に合格をされており、このほか検定試験を終え、合格の結果待ちが14名となっております。各種検定の受験は、それぞれ目標を持つことで、学びを深め、学習成果を知ることのできる機会でもあり、学力向上対

策として奨励してまいります。

また、高等学校におきましては、ワープロ検定では計16名、情報処理検定では計19名、プレゼンテーション作成検定では3名、介護職員初任者講習では8名が合格するなど、7種類の検定・講習に延べ60名が合格いたしました。生徒一人ひとりが各種検定にチャレンジすることにより、学習意欲の向上につながり、スキルアップや進路への効果につながっていると考えております。

■南富良野高等学校の事務事業等について

令和6年度南富良野高等学校への出願につきましては、募集人員40名に対し19名となり、内訳では地元南富良野中学校から卒業生の約6割となる7名、

その他富良野沿線から4名、旭川市や札幌市及び近郊から8名となりました。カヌー部やカーリング部、学校設定科目「アウトドア授業」に関心を持つ生徒の応募が多数あったところでもあります。引き続き、魅力化づくりを進め、PRの強化により生徒の確保に努めてまいります。

卒業式につきましては、予定どおり3月1日に開催し、在校生や保護者などの参加をいただき、卒業生3名の門出をお祝いいたしました。

卒業生の進路につきましては、進学は4年制私立大学1名で、2名は、北海道と南富良野町に公務員としてそれぞれ就職することが内定しております。

部活動につきましては、カーリング部が1月6日から北見市で開催された全道高等学校カーリング

選手権大会に男女それぞれ出場しました。大会では各地区の協会や選抜チームなどの強豪チームを相手に予選敗退となりましたが、これからの活動につながる大会となりました。

■本部町親善交流事業 (冬の北海道体験の翼) について

1月29日から2月2日まで本部町親善交流事業(冬の北海道体験の翼)を実施し、本部町より児童16名、随行7名の計23名が本町を訪れました。

交流事業では、学校での交流学习を始め、わかさぎ釣りやスキー、カーリングなど、たくさんの方の体験と思い出を作っていたいただいたものと思っております。

本年度は4年振りにホームステイを再開し、北海道での生活習慣や風土など沖縄との違いも経験いたしました。ご協力をいただきましたました保護者の皆様には、心よりお礼申し上げます。今後この交流にとどまることなく、個人的な交流も継続して

いくことを期待するものであります。

また、歓迎夕食会も再開し、地元の郷土芸能として演舞いただきました幾寅獅子舞保存会の皆さん、同じく歓迎夕食会において「いも団子」などの郷土料理やスキー体験での昼食として「鹿肉カレー」の提供に幾寅婦人会の皆さん、スキー体験の指導では、南富良野スキー指導委員会の皆さんなど、多くの町民の皆様にご協力をいただきました。重ねてお礼申し上げますとともに、今後とも引き続きご協力下さいますようお願い申し上げます。



教育委員会生涯学習活動について

本町の生涯学習活動は、町の特色を活かしたカヌー体験や登山の他、ミニコンサートや文化芸術に関する講演会、スポーツに関する教室を行っております。

過去に行った生涯学習事業をホームページに掲載していますのでご活用ください。



◀過去に行なった生涯学習事業



今後のイベントカレンダー▶

また、今後のイベントもホームページに掲載しますので、ご確認いただき、生涯学習イベントにご参加ください。

英会話教室について

開催場所 南富良野高校 2階 視聴覚室

開催時間 18時30分 ～ 19時15分

対 象 南富良野町民

※小学生以下の方が参加する場合、保護者が送迎、付き添い願います。

受講料 月額1,000円

講 師 外国語指導助手（ALT） リスカ・レイナ・マリ 氏

- | | | |
|-----------|----------------------|-------------|
| 1. 基礎英語 | 6月10日・6月17日・6月24日 | 自己紹介や挨拶 |
| 2. 基礎英語 | 9月2日・9月9日・9月24日 | 自己紹介や挨拶 |
| 3. 日常英会話編 | 10月8日・10月21日・10月28日 | 道を尋ねられた時の対応 |
| 4. 日常英会話編 | 11月11日・11月18日・11月25日 | 電話での対応 |
| 5. 日常英会話編 | 12月2日・12月9日・12月16日 | 緊急電話・旅行など |
| 6. 日常英会話編 | 2月3日・2月10日・2月17日 | 緊急電話・旅行など |

※講師公務の都合上開催日を変更する場合がありますので予めご了承ください。

別途チラシを配布しますので、ぜひご参加ください。

申込み 南富良野町教育委員会生涯学習係 電話 52-2145

南富高新聞

第84号

発行
南富良野高等学校

地域の方との意見交流もできました！

「アウトドア活動成果報告会」

3月19日(火)、本校体育館で「アウトドア講演会」と「アウトドア成果発表会」を行いました。

午前中に行われた「アウトドア講演会」では、講師に山梨県在住で現在、風景写真家として活躍されている井上嘉代子さんをお招きしました。

「自然の命、今わたしたちができること」というテーマのもと、写真家としてこれまで培われた自然界や生物の多様性等への提言や野生動物との関わりについて、優しい語り口で、参加者に分かりやすく講演していただきました。

講演後には、生徒や町民の方からも活発に質問が交わされ、写真を撮る魅力についての質問に、「写真は過去を残している。撮った被写体がなくなってしまう時、その価値を強く感じる」という井上さんのコメントが



印象的でした。

午後の「アウトドア成果発表会」では、1・2年生が、それぞれの1年間のアウトドア活動とともに、1年生は、南富良野町の冬の観光の可能性について、2年生は秋に、かなや湖畔で行ったイベントからの提言を行いました。生徒全員が発表に関わり、参加した町民の方からも温かい激励のメッセージをいただきました。

この1年間のアウトドア活動を通し、企画運営等に当たって町内の多くの関係機関の皆さまのご協力のもと、この発表会を実現することができました。また、今回の発表会は、3年前に新設した学校設定科目「アウトドア」の完成年度となる一つの集大成としても、ご披露することができました。

これからも、これまでの積み重ねを大切にしながら進化し続け、生徒の学びを深め、地域に発信できる活動を目指していきます。ぜひ引き続き、皆さまの応援をよろしくお願いいたします。

シリーズ学校だより 240

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野小学校▶▶▶



▲ 6年生の保護者によるお祝いの盛大な紙吹雪

第10回卒業証書授与式

3月15日、第10回卒業証書授与式を行い、10名の卒業生が学び舎を巣立ちました。今年度の卒業生、人数は学校の中で最も少ない学年でしたが、行事などの活動ではリーダーとして大活躍しました。在校生の呼びかけでは、1年生はお世話になったこと、2年生は運動会、3年生は学芸会、4年生は委員会での6年生の姿が語られ、5年生は最上級生になる決意を伝えました。最後の6年生からの呼びかけでは、一人ひとりの小学校生活の思いが語られ、改めて、6年間の成長を感じ取ることができました。

久しぶりに、在校生全員が参加しての卒業式。送る方も、送られる方もたくさんのお思いがこもった、素晴らしい式になりました。

震災に備えよう！

自宅の安全対策をしよう！

震災では、多くの方が家具の下敷きになって亡くなります。
大切な命を守るために、家具に転倒防止器具を取り付けましょう。



必要な物を備蓄しよう！

災害発生直後は、食料品や日用品などの確保が難しくなります。
そのため、最低でも3日分（7日分が理想です。）を備蓄しましょう。

- ☐飲料水 目安：3日分で1人9L
- ☐食料品 レトルト食品・缶詰など調理しないで食べられる物。
- ☐懐中電灯 ☐トイレパック等



避難する場所を知っていますか？

《幾寅地区》

- ・道の駅南ふらの
- ・南富良野小学校
- ・南富良野中学校
- ・南富良野情報プラザ

《金山・下金山地区》

- ・金山地区コミュニティセンター
- ・金山地区福祉交流センター
- ・下金山地区多目的センター
- ・南富良野西小学校

《落合・北落合地区》

- ・落合地区多目的センター
- ・北落合地区コミュニティセンター

南富良野支署出動件数（令和6年1月1日～令和6年3月31日）

- 救急出動 39件（うちドクターヘリ要請件数 5件）
- 火災出動 0件（うち他市町村応援出動 0件）
- 救助出動 0件

子育て支援センター「ぷっこ」だより

～☆☆明るく元気な子にそだちますように☆☆～

☎52-2315

子育て支援センター

☎090-5985-4339

新緑の山々を眺めると、南富良野にも春の訪れを感じます。花や虫が顔を出し、お散歩したり外に出るのが楽しみになりますね。新しいおともだちづくりに支援センターにも遊びに来てください。



☆ぷっこクラブ（お楽しみ会）

みんなが好きな「魚釣り」や「ロンドン橋落ちた」で元気に遊びました。



☆0歳ぷっこ

親子でふれ合い遊びをしたあとは、ダンボールそりに乗ってお母さん駅まで出発！



☆育児講演会（ヨガ）

3月は9名の参加がありました。お母さんと一緒にポーズをとり、とてもかわいいですね！



☆ハンドリラクゼーション体験会

マッサージオイルにアロマを数滴たらして優しい香りと共に、心もほぐれました。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

幾寅保育所では3月21日、卒園式を行いました。14名全員で晴れの日を迎える事ができました。少しずつ卒園に向けて取り組みをこなす中で、1回りも2回りも大きくなったみんなの姿をちょっぴり寂しくも嬉しく思います。たくさん食べて、たくさん遊んで、たくさん勉強してください！
元気いっぱい頑張れ1年生！



金山保育所

3月22日に卒園児のためにお別れ会を行いました。それぞれ心を込めて作ったプレゼントを交換した後、クレープ作りをしました。自分の好きな具材を生地の上に乗せて、一緒に食べて、良い思い出を作ることができました！



南富良野町公式 SNS の登録をお願いします

南富良野町公式 SNS の登録をお願いします。Instagram、Facebook、X (旧 Twitter)、LINE を活用して、南富良野町の魅力や最新情報をお届けしています。町内の皆様には LINE を通じて生活に役立つ情報を発信しています。Instagram、Facebook、X では、町外の方々に向けた南富良野町の素敵な情報を共有しています。ぜひご登録ください。

また、SNS の使い方やスマートフォンに関するお困りごとについてのご相談も承っています。何かご不明点があれば、お気軽にお問い合わせください。



LINE



Instagram



facebook



X

※町ホームページにも (<https://www.town.minamifurano.hokkaido.jp/>)QR コードを載せていますので、ご覧ください。

寄付・寄贈

次の方々から寄付・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

- 南富良野町へ
 - 南富良野町交通安全協会様より
 - ・新入学児童へ「ランドセルカバー」 十八個
 - ・新入学児童へ「自転車ヘルメット」 十八個
 - 南富良野町防犯協会様より
 - ・新入学児童へ「防犯ブザー」 十八個
 - 上川地区交通安全推進協議会様より
 - ・新入学児童へ「交通安全啓発資材」 十八組
 - 富良野地区防犯協会連合会様より
 - ・新入学児童へ「防犯啓発用品」 十八組
 - 幾寅婦人会様より
 - ・保育所入所児へ「交通安全ふくろうマスクット」 八十個
 - ・新入学児童へ「交通安全てるてる坊主マスクット」 十五個
 - 富良野ライオンズクラブ南富良野支部様より
 - ・新入学児童へ「交通安全帽」 十八個
 - ・新入学児童へ「ハンカチとティッシュのセット」 十八組
 - 南富良野商工会女性部様より
 - ・新入学児童へ「ハンカチとティッシュのセット」 十八組

社会福祉協議会へ
○幾寅 金田裕三様より故金田金一様生前のご厚志に対するお礼として 三万円

一味園・からまつ園・ござくら園・ふくしあへ

- 小樽市 前北 一 洋 様
- 幾寅 高松 牙子 様
- 幾寅 上原 繁雄 様
- 旭川市 前川原 紀子 様
- 雨竜町 大井 宏紀 様
- 富良野市 佐々木 みゆき 様
- 富良野市 後藤 宗男 様

★お悔やみ申し上げます

幾寅 天間 直子 (88)
令和6年3月5日逝去

幾寅 金田 金一 (82)
令和6年3月28日逝去

わたしたちのまち

(令和6年3月末日現在)

世帯数	人口	男	女
○北落合	93人	40人	53人
○北落合	32戸	32戸	32戸
○落合	137人	75人	62人
○幾寅・東鹿越	693人	324人	369人
○金山	160人	79人	81人
○金山	106戸	106戸	106戸
○下金山	186人	96人	90人
○下金山	269人	269人	269人
○南富良野町(全体)	(△15)	(△9)	(△6)
世帯数	307戸	307戸	307戸
人口	(△8)	(△8)	(△8)

※年度末のみ各地区の人口を掲載しています。なお、毎月の各地区の人口は、町ホームページに記載しています。